

令和5年度 中海中学校 学校だより



# かすかみ



令和5年 6月5日  
校長 松本 香薫

## 3年修学旅行 1. 2年校外活動 無事終えることができました



3年生の修学旅行は、5月24日（水）～26日（金）の2泊3日で広島・神戸・大阪に行ってきました。1日目の広島では、被爆者講話、平和記念資料館見学、平和公園内の碑巡り、平和集会と体験し、「戦争の悲惨さ、平和の大切さ」を改めて感じていたようです。神戸では、市内班別自主行動を行い、自分たちで公共の乗り物を利用して回り、大阪のホテル最寄り駅集合まで、誰一人遅れることなく、戻ってくることができました。3日目の大阪USJでも、名残惜しさを感じながらも、14時集合をきちんと守ることができました。

写 真

被爆体験講話（3年広島）

24日（水）の1, 2年校外活動においては、2年生は、金沢自主プランで班ごとにテーマを決めて金沢を回り、インタビューなどを行ってきました。1年生は、能美防災センターを訪れて防災について学びました。

これらの活動を通して、仲間と協力することの大切さ、集団内における行動の在り方などを学ぶことができたことと思います。行事において、うまくいくこと、いかないことといろいろあります。そういった経験から学んだことを次へと生かして行ってほしいと思います。

**「人の世に三智がある。学んで得る智、人と交わって得る智、**

**自らの経験によって得る智がそれである。」（島崎藤村）**

写 真

平和公園にて全体で（3年広島）

写 真

街頭でのインタビュー（2年金沢）

3年 国語科の授業から（2階掲示板より）

「論語」を学び、印象に残った言葉を選びました。



子曰く、

「学びて思はざれば則ち罔し。思ひて学ばざれば則ち殆し。」と。

（訳）先生が言われるには、「学ぶだけで自分の頭で考えなければ理解があやふやになる（本当の理解には到達しない）。それとは逆に、考えるだけで学ばなければ独断に陥って危険である。」と

（選んだ理由 3年男子）

ノートなどに黒板の字を写すだけで、考えなければ理解できないし、逆に自分で考えても学ぼうとしなければ、考えて間違っているにもかかわらず自分の間違いに気付かずに危険であるということが、とても納得できたから選んだ。これからの授業では、教えてもらって、学びながら、自分でも考えてやっていこうと思う。



## 6月 時の記念日 ～3点固定～

6月10日は、「時の記念日」です。今でこそ日本人は時間に正確なことで有名ですが、昔はそうではありませんでした。そこで、1920年に現在の国立天文台（当時は東京天文台）と財団法人・生活改善同盟会によって「時の記念日」定めて時間を守る大切さを意識させ、6月10日としたのは、日本で初めて時刻を知らせる鐘を打った日が6月10日（西暦671年天智天皇の時代）だったからと言われています。

中間テストが終わり、教室では、点数に一喜一憂する姿が見られました。テストの振り返りでは、内容が身についているかの確認はもちろん、それまでの自分の生活や取り組み方を振り返ることも大切です。「3点固定」とは、1日の中で、「起床時間」「勉強を始め



る時間」「就寝時間」を毎日固定する（同じ時刻にする）という生活習慣の考え方です。起床時間と就寝時間を固定するのは、健康的な生活の土台である睡眠時間を確保するためです。家庭学習開始時間を固定することは、毎日、家で勉強することを習慣化するためです。家庭学習開始時間が決まっていないと、「もう少しテレビを見てから」「友だちへのメールを書き終わってから」と勉強を後回しにしがちです。そして結局、「もう夜が遅いし、疲れたから勉強はやめよう」「明日やればいいや」と勉強しないまま寝てしまうことになります。疲れて集中力が落ちているのに無理に机に向かって漫然と勉強時間だけを積み重ねてもあまり意味はありません。ただし、疲れていても決まった時間に勉強を開始し、できるところまでがんばってみることが大切なのです。

**家族ボランティアDay（6月3日） ご協力ありがとうございました**

草刈り、除草、側溝泥上げと、朝早くから多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。